

Do CL Column

してもらったことを思い返す大切さ

なかたかなえ




私は倒立ブリッジとバックブリッジが出来ます。今でこそ見せびらかしたりはしませんが、子供の時は随分と人に自慢して見せびらかしたものです。何故できるの？と聞かれば体操教室に通っているからだだけ答えていました。しかし、私は大人になってから体操教室のことを思い返すと怒っていました。先生が周りに比べると太めだった私に、「痩せろ、痩せろ」というのが嫌だったし、余り私に優しくなかった記憶にも嫌悪感を持っていました。しかし、倒立ブリッジやバックブリッジが出来ることには相変わらず自信と誇りを持っていました。

おかしなことだと気付いたのはつい最近のことです。先生が厳しく繰り返し指導してくれなかったら倒立ブリッジやバックブリッジは出来るようにはならなかったのだから私の力で編み出した技ではないし、自分は凄いだらうと自慢していた子供時代は無邪気だけれど恥ずかしい時代です。それなのに大人になってからも子供の気持ちを切り替えられず先生に嫌悪感だけを持っているなんて私はとんでもなく愚かです。それに痩せろと言っていたのは、私が怪我をしないように注意を払ってくれていたのです。

私が通っていたスポーツクラブは今は潰れていて先生が何処で何をしているかもう分からないので会うことはできません。もし、先生に会うとしたらまず『小学校六年生まで毎週火曜日私に体操教室で指導して下さいありがとうございます。お陰で今も私は柔軟体操が好きです。』『先生、六年間ありがとうございます』と感謝を述べたいと思います。()

(千葉県千葉市CLインストラクター/小木晴代：相談室へターゲイス

h-ogis8doel@tbz.t-com.ne.jp)

 [目次へ戻る](#)